

不適合情報

2016年10月4日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	原子炉補機冷却海水系ストレナ差圧検出配管ベント弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	3号機	休止中の濃縮廃液タンク(A)出口配管析出防止ヒータの温度指示値に変動を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	5号機	タービン建屋No. 1天井クレーンの点検時、補巻用電動機冷却ファン電動機の回転子軸受部外径値が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
4	5号機	タービン建屋No. 1天井クレーンの点検時、走行用電動機冷却ファン電動機の回転子軸受部外径値が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	
5	6号機	復水器連続洗浄装置制御盤の点検時、警報ブザーの動作不良を確認した。当該ブザーを修理。	
6	6号機	復水器連続洗浄装置制御盤の点検時、警報の点灯不良を確認した。当該部を修理。	